

平成 20 年 2 月 18 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 小 林 洋 行  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 下 英 樹  
(コード番号 8742 東証第一部)  
問 い 合 せ 先 取 締 役 業 務 本 部 長 大 丸 直 樹  
(TEL 03-3664-3511)

## 当社 100%子会社フェニックス証券との合併を軸とする経営転換について

当社は、平成 20 年 2 月 18 日開催の取締役会において、下記のとおり当社 100%子会社であるフェニックス証券株式会社と合併することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 合併の目的

当社は、平成 20 年 1 月 23 日付「平成 20 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況」のとおり、当社の主たる事業である商品先物取引業において営業赤字が継続しており、この間、支店の廃止や希望退職を募るなどの諸策を講じてまいりましたが、十分な成果を上げるに至っていない状況となっております。

当社としましては、経営改善のために残された時間は少ないとの危機感のもと、東証一部唯一の商品先物取引業者としてのプレゼンスを回復するため、当社の経営体質の抜本的改革のスピードアップ並びに当社グループの経営資源の集中を目的として、①商品先物取引業については、電話勧誘を主体とした営業手法からセミナー企画営業やオンライン取引への転換、②収益基盤拡大のための証券業務への取組強化、③日本株、商品先物、外国為替等、取り扱い全商品の対応可能なコールセンターの設置、④商品企画に注力し、大手金融機関やネット専門証券との差別化可能かつビジネスサイクルに左右されない金融商品を開発、⑤外国為替証拠金取引業務における店頭取引と取引所取引の一体化、⑥経営陣の一新を行うこととし、当社子会社のフェニックス証券株式会社を合併することにいたしました。

#### 2. 合併の要旨

##### (1) 合併の日程

合併期日は6月上旬を予定しております。

金融庁（関東財務局）に対する第 1 種及び第 2 種金融商品取引業の登録完了が前提になります。

##### (2) 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式（株主総会決議を必要としない簡易合併）。

なお、商号については株主総会決議事項となりますが、フェニックス証券株式会社とすることを予定しております。

(3) 合併比率

当社は、フェニックス証券株式会社の発行済株式の全部を有しているため、合併に際して新株式の発行及び割当はありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

消滅会社は、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

3. 合併当事会社の概要

(平成19年9月30日現在)

商号	株式会社小林洋行 (存続会社)	フェニックス証券株式会社 (消滅会社)
主な事業内容	1. 商品先物取引業 2. 金融商品取引業 (外国為替証拠金取引)	金融商品取引業 (証券取引・外国為替証拠金取引)
設立年月日	昭和24年3月26日	平成10年11月16日
本店所在地	東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目 15番5号	大阪府大阪市中央区北浜一丁目5 番5号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山下英樹	代表取締役社長 丹羽 広
資本金の額	20億円	10億円
発行済株式総数	10,094,644株	21,800株
純資産	20,848百万円(連結)	1,657百万円(単体)
総資産	37,733百万円(連結)	5,524百万円(単体)
事業年度の末日	3月31日	3月31日
従業員数	549名(連結)	25名(単体)
大株主及び持株比率	1. 株式会社東京洋行 14.63% 2. 細金鋤生 14.18% 3. 日本アジアホールディングズ 株式会社 4.90% 4. 株式会社りそな銀行 4.85% 5. 株式会社みずほ銀行 3.26%	1. 株式会社小林洋行 100.00%
主要取引銀行	りそな銀行、みずほ銀行 中央三井信託銀行	りそな銀行、三井住友銀行
当事会社の関係	資本関係 消滅会社は当社の100%子会社です。 人的関係 該当事項はありません。 取引関係 該当事項はありません。	

## 4. 最近の業績

(単位：百万円)

決算期	株式会社小林洋行（存続会社） （連結）			フェニックス証券株式会社（消滅会社） （単体）		
	18年 3月期	19年 3月期	19年 9月期	18年 3月期	19年 3月期	19年 9月期
営業収益	13,253	9,768	3,159	956	813	274
営業利益	1,118	△815	△1,193	127	197	34
経常利益	1,296	△671	△1,122	120	197	33
当期純利益	959	△1,271	△1,375	133	10	8
1株当たり当期純利益（円）	93.37	△127.21	△138.93	11,113.44	460.55	401.74
1株当たり配当金（円）	25	15	—	—	—	—
1株当たり純資産（円）	2,166.53	1,955.08	1,782.39	75,190.05	75,642.34	76,038.42

## 5. 合併後の状況

- (1) 商号 フェニックス証券株式会社（仮称）
- (2) 主な事業内容 金融商品取引業（証券取引・外国為替証拠金取引）  
商品先物取引業
- (3) 本店所在地 東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目15番5号
- (4) 代表者の役職・氏名 代表取締役社長 丹羽 広（予定）
- (5) 資本金の額 2,000百万円 ※合併による資本金の額の増加はありません。
- (6) 事業年度の末日 3月31日
- (7) 業績に与える影響 当社グループでは通期の業績予想をレンジ形式で行っておりますが、これは当社グループの業務が商品市況、為替動向等の外部環境に左右されやすい点を考慮したものであります。今回の経営転換を全て実施することにより、平成21年3月期第3四半期には営業収支をプラスマイナスゼロに持っていくことを目標にしております。

以 上